



学校だより

令和7年度 4月号
令和7年 4月8日
さいたま市立大谷口中学校

【学校教育目標】 かしこく 美しく たくましく

「大谷口中学校の生徒でよかった」と思える1年に

校長 高村 昌利

春爛漫の桜と草木の緑が美しい季節となりました。

保護者・地域の皆さまには、日ごろより本校の教育活動の充実・進展のためにご支援、ご協力をいただいておりますことに、厚くお礼申し上げます。

私は、この4月の人事異動で、小林 正樹 校長の後任として着任しました 高村 昌利 (たかむら まさとし)と申します。大谷口中学校の一員となれた喜びとともに、身が引き締まる思いであります。本校のさらなる発展のため、情熱をもって全力を尽くす覚悟ですので、本年度も変わらぬご支援、ご協力を賜りますよう、お願いいたします。

保護者の皆さま、お子様のご入学・ご進級、誠におめでとうございます。

本日、希望に満ち溢れた新入生267名を迎え、全校生徒768名での令和7年度、新たな門出となりました。新しい学年、新しい学級に少なからずの不安はあるかもしれませんが、毎日楽しく、充実した学校生活を過ごしてほしいと願っております。夢や目標、友人や仲間、そして行動力があれば、未来は予想を超えたものになると信じています。新学期当初、それぞれの生徒が目標を立て、失敗を恐れずに何事にも前向きにチャレンジしてもらいたいと思います。小さな失敗を乗り越えていくことで、人は成長できます。保護者の皆さまには、温かく見守っていただき、お子様のサポートをよろしくお願いいたします。

さて、令和7年度の初めにあたり、私の願いをお伝えします。それは、生徒・保護者・地域の方々・教職員が力を合わせることによって、「愛着のもてる学校」をみんなで作っていききたいということです。生徒にとって、「学校が好き」、「学校が楽しい」、「先生が好き」という気持ちが、学習への意欲や学校行事、部活動への意欲につながっていくと信じております。

「大谷口中学校が好き」、「大谷口中学校の生徒でよかった」と思える学校を目指して、教職員が一丸となって教育活動に取り組んでまいります。着任して一週間ですが、生徒たちの笑顔、教職員の笑顔に触れ、すでに私は大谷口中学校が大好きになりました。

今年度の1年間を笑顔溢れる学校にしていきたいと思います。

本年度の学校教育目標

◎かしこく

自ら学び自ら考え判断する力をはぐくみ、生き生きと光り輝く人間性を養う。

◎美しく

さわやかなあいさつ、正しい言葉づかいをはじめ、思いやり等の内面から出てくる心の美しさを大切にします。

◎たくましく

進んで運動に親しみ、体を動かすことの楽しさや喜びを体得させる。望ましい生活習慣の確立を図り、心身ともにたくましく生徒を育成する。

教職員一同、学校教育目標達成のため、全ての力を結集して、教育活動を行ってまいります。保護者の皆さま、地域の皆さまには、引き続き、ご支援、ご協力をお願い申し上げます。